

# 第47回九州身体障害者福祉大会 第24回九州ブロック身体障害者相談員研修会 ＝長崎大会 開催＝

## 鹿 県 身 障

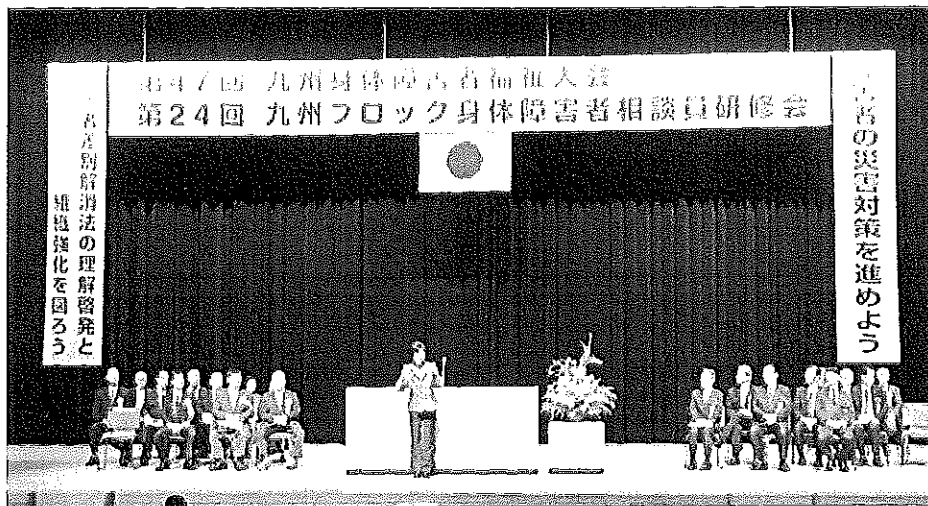


発 行 所

社会福祉法人  
鹿 児 島 県  
身体障害者福祉協会

鹿児島市小野一丁目1-1  
ハートピアかごしま3階  
電 話 099-228-6271

発 行 人 佐 藤 彰 矩  
か ん ぎ 第 149 号



のべ1350名が集まった長崎大会 ～長崎ブリックホール～

今年度から同時開催となった九州身体障害者福祉大会と同日、18日の2日間、長崎県で開催された。本県から56名が参加した。17日は、従来の福祉大会の2日間の部会と、身体障害者相談員研修会が行われ、どの会場も熱気あふれた討論がなされた。第2研究部会は「災害時の障害者支援対策について」熊本地震による被災障害者の早期生活再建をめざして「をテーマに3名の事例発表がありました。熊本市、大分県の発表者は4月に起きた地震とその後について体験を交えながら話されました。熊本市の高城藤雄氏の事例発表は鹿児島市における障害者支援策について発表されました。どの発表者も、事前の心構えが必要であること、連絡体制の強化について話されました。また、長崎県行政との協力、避難所のバリアフリー対応の検討が必要だと提言がありました。第3研究部会である身体障害者相談員研修会では、4名の相談

員が事例発表を行いました。福岡県筑紫野市では、障害者支援ネットワークの構成団体による中身の協議や意見交換がとられて有意義であるという発表がありました。宮崎県小林市では、小林市障害者相談員協会が発足し、それまで7名だった相談員が15名に増員されたことを発表されました。相談員は、団体や患者会、施設等で相談経験のある方が多く、それぞれが持っている知識を活かしながら連携して活動しているという話でした。沖縄県は、先の2名とはまた違ったものでした。沖縄県では平成24年度から相談員制度が市町村に委譲されたが、各市町村はこの制度を廃止し、現在県全体で相談員は10名不足であることが話されました。当時、市町村から「障害者生活支援センター」が設置されており、ピアカウンセラーの必要性を感じていないという回答があったと言われませんでした。障害者を取り巻く制度で相談支援が充実してきているが、中身のなさが少し少いという精神的苦痛が、ピアカウンセラーの役割だと思われていると話されました。熊本市地震で震源地とされた益城町の相談員は、地震で自宅も被害を受けたという話と、携帯電話を使用したという話と、障害者の方との連絡をとることができなくなったという話と活動と信頼関係によるものだったと話されました。長崎県の土岐会長が中心とな

島あすなる会のボランティアが、作業なども手助けしてくれたとのことでした。現在も身障協会としては活動することができないが、一日も早く活動が再開できるように努力したいと話されました。翌日の18日は1部として式典があり、特別表彰に曾於市の大休寺勇氏、組織活動功労表彰にさつま町の四位芳彦氏が受賞されました。第2部は、「地域で生き生きと生活できる4つの秘訣」と題して長崎大学名誉教授 長崎リハビリテーション病院 地域リハビリテーションシオン統括 松坂誠應(のぶお) 医学博士の講演がありました。まず、自分の中にある偏見や固定概念について話をされました。スライドを使っていろいろな支援の事例を挙げ

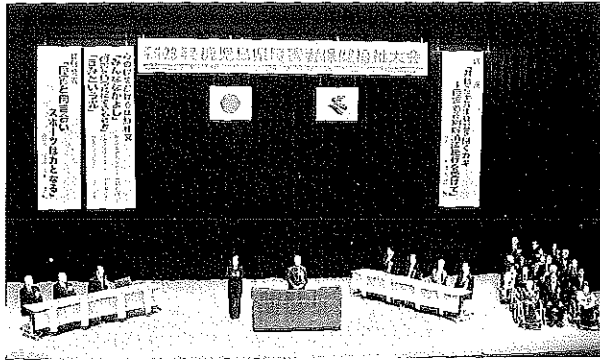
- ①人の考えを尊重する
- ②「自分でできることは自分でする」自立生活を目指す
- ③社会参加や社会とのつながりを目的とする
- ④新たな役割を作り出す

という支援の原則を話され、今後の障害者協会の活動や相談員活動に役立つ内容の講演でした。最後に、17日に行われた研究部会の報告、大会宣言・大会決議が採択され、沖縄県の永山会長による次期開催挨拶があり、閉会しました。来年度は11月30日・12月1日に沖縄県で開催されます。皆様のご参加をよろしく願います。

かんぎの製作費の一部に鹿児島県共同募金の配分金を充当させていただきます。

# 平成28年度鹿児島県障害者保健福祉大会 〓 五百四十人の当事者集う 〓

平成28年度鹿児島県障害者保健福祉大会が、11月16日に県民交流センターで開催され、県内から540名の障害者やその家族等が集いました。



県保健福祉大会では540名の障害者や関係者が一堂に会した

大会は、知事表彰、団体長表彰に続いて、霧島市の佐藤賢太さんによる体験発表「障害と向き合いスポーツは力となる」、鹿児島市立谷山小学校2年生の豊饒七菜さん、枕崎市立立神中学校1年生の浜村菜乃子さん、鹿児島県立川内高等学校2年生の白男川知香さんによる体験作文の発表が行われました。

引き続き、「対話こそ共生社会を開く力」障害者差別解消法

施行を受けて」と題し、弁護士の大胡田誠氏の講演が行われました。大胡田氏は12歳の時に先天性緑内障で失明されましたが、その後法科大学院へと進学、8年に及ぶ苦学の末に5回目のチャレンジで司法試験に合格されました。講演ではその司法試験での苦労話や、障害者差別解消法について具体例を挙げながら時にはユーモアを交えて分かりやすく説明して下さり、会場が笑いに包まれる一幕もありました。最後に、大会宣言が満場の拍手で承認され、大会は幕を閉じました。

【鹿児島県知事表彰者】

- ・ 障害者自立更生部門
  - 鹿児島市 追立 義雄
  - 鹿児島市 外園 悦子
  - 阿久根市 楠木 祐一
  - 日置市 松尾 利博
- ・ 障害者更生援護部門
  - 鹿児島市 満尾 祥一

引き続き、「対話こそ共生社会を開く力」障害者差別解消法

【鹿児島県身体障害者福祉協会会長表彰者】

- ・ 自立更生の部
  - 鹿児島市 加治屋 一昭
  - 鹿児島市 田中 岳志
  - 薩摩川内市 堂前 秀一
  - いちき串木野市 中井 弘子
  - いちき串木野市 藤井 節子
  - 錦江町 姫ヶ迫 義男

・ 更生援護の部

- 鹿児島市 高城 藤雄
- 鹿児島市 岡本 成利
- 鹿児島市 松元 香代子
- 鹿児島市 山之内 孝栄
- 鹿屋市 田平 重孝
- 指宿市 林山 二三夫
- 指宿市 井上 純男
- 西之表市 鮫島 好男
- 薩摩川内市 寺田 正男
- 薩摩川内市 野呂 満男
- 薩摩川内市 森元 スミエ
- 日置市 森康 政夫
- 奄美市 中浜 則

# 第46回全国ろうあ女性集会開催

10月28日から30日まで鹿児島市の県民交流センターを主会場として、第46回全国ろうあ女性集会が開催されました。

北海道から沖縄まで県内外各地から約600名の参加がありました。

2日目の分科会では、女性を取り巻く諸問題をそれぞれのテーマに基づき熱心に討議されました。

○第1分科会「家庭と教育」

人工内耳をテーマとして

○第2分科会「くらし」

くらしの不便さへの対応

○第3分科会「豊かな老後」

老老介護にならないために

○第4分科会「女性活動」

さらなる魅力ある女性部をめざして

○第5分科会「労働」

職場における障害者差別解消法

また、その日の夜には城山観光ホテルで交流会が開かれ鹿児島の名産物を満喫していた。鹿児島青年部によるクイズ大会（豪華鹿児島名産物景品あり）や鹿児島うるまエイサーをお招きして一緒に踊り盛り上がりしました。

最終日には、世界ろう連盟名誉理事で全日本ろうあ連盟参与の高田英一氏による記念講演「母への想い」が行われ、ユーモアたっぷりの笑いあり涙あり、来場者にとってはあつという間の1時間半でした。

その後、希望者は特別企画と称し指宿に1泊2日の旅行へ。砂蒸し温泉等楽しめました。

県外の皆さんは、鹿児島名産のお土産を両手いっぱい抱え、たくさんのお土産も思い出とともに帰って行かれました。

鹿児島では初めての開催であり、準備段階から大変でしたが、実行委員はじめ関係者の方々の協力により無事大会を成功させることができました。

来年度には全国ろうあ高齢者大会も鹿児島で行われますので、この成功を励みに関係者一丸となって頑張りたいと思います。



全国から約600名の参加があった全国ろうあ女性大会

過去最高タイの金メダル獲得！

第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」

第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」が、2016年10月22日から24日の3日間、岩手県内で開催されました。本県は個人競技のみ71名(選手39名、役員32名)が代表選手団として参加しました。

陸上競技に出場した佐藤賢太選手(霧島市)がソフトボール投で、水泳に出場した牧元里美選手(霧島市)が25m背泳ぎと25m平泳ぎの2種目で、それぞれ大会記録を更新するなど、本県選手は大活躍。第1回宮城大会に並ぶ27個の金メダルを獲得しました。総獲得メダル数も第14回長崎大会の52個に迫る51個と、過去2番目の好成績でした。2020年に開催される第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」に向け、選手発掘・育成を推進する事業が今年度から始まっており、本県選手のさらなるレベルアップが期待されます。

来年度の全国障害者スポーツ大会は、10月28日から愛媛県で開催されます。

第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」鹿児島県選手団結果

\*大会新記録

氏名	競技	障害区分	種目1	記録	順位	種目2	記録	順位	所属
佐藤賢太	陸上競技	聴覚-27	立幅跳	2m60	1	ソフトボール投	91m10*	1	霧島市
上野朗	陸上競技	肢1-7	砲丸投	8m76	2	ジャベックスロー	21m39	3	南さつま市
元栄孝典	陸上競技	肢III-21	50m	8秒81	1	ジャベックスロー	18m66	1	霧島市
丸田廣美	陸上競技	視覚-24	100m	15秒20	2	200m	32秒90	1	鹿児島市
前田究	陸上競技	肢体1-14	100m	20秒21	1	1500m	4分43秒	1	鹿児島市
吉田奈都美	陸上競技	肢1-1	100m	15秒34	1	走幅跳	3m49	1	県障害者スポーツ協会
摺木永美子	陸上競技	視覚-25	走幅跳	3m19	2	ソフトボール投	25m60	1	鹿児島盲学校
田中美帆	陸上競技	視覚-25	立幅跳	1m51	2	ソフトボール投	10m89	2	鹿児島盲学校
久富幸恵	陸上競技	肢体1-15	砲丸投	3m20	1	ソフトボール投	9m61	1	大島地区
宮田裕大	陸上競技	知障-28	100m	12秒08	2	400m	55秒94	1	鹿児島高等特別支援学校
餅原和則	陸上競技	知障-28	100m	13秒98	3	走幅跳	4m37	1	障害者支援施設 慈生園
坂下貴紘	陸上競技	知障-28	50m	6秒75	1	ソフトボール投	77m47	1	鹿児島高等特別支援学校
吉村元気	陸上競技	知障-28	200m	28秒64	8	立幅跳	2m57	4	社会福祉法人拓洋会 新葉学園
木元敦司	陸上競技	知障-28	50m	7秒11	5	ソフトボール投	73m20	1	鹿屋養護学校
徳永滉河	陸上競技	知障-28	50m	6秒77	2	立幅跳	2m32	2	エコランド
渋谷ななみ	陸上競技	知障-28	50m	8秒24	3	立幅跳	1m71	5	中種子養護学校
丸田花音	陸上競技	知障-28	800m	3分14秒	6	立幅跳	1m95	4	串木野養護学校
西由紀恵	陸上競技	知障-28	50m	8秒89	5	ソフトボール投	30m18	4	出水養護学校
登尾誠治	水泳	肢1-6	25m平泳ぎ	18秒48	1	25mバタフライ	16秒50	2	奄美市
下舞レイ子	水泳	肢1-8	25m自由形	21秒21	2	25m背泳ぎ	24秒64	1	南さつま市
牧元里美	水泳	肢III-17	25m背泳ぎ	32秒37*	1	25m平泳ぎ	34秒42*	1	霧島市
太田黒壱成	水泳	知障-27	50m自由形	30秒52	4	50mバタフライ	35秒10	5	スペシャルオリンピックス
有馬恵美	水泳	知障-27	25m背泳ぎ	20秒37	1	25mバタフライ	17秒53	2	特別養護老人ホーム錦江園
永田道雄	アーチェリー	肢体2	30m・30m	481点	2	—	—	—	霧島市
藤井博	卓球	肢1-4	一般卓球	6点	1	—	—	—	霧島市
坂口のり子	卓球	肢1-3	一般卓球	4点	1	—	—	—	鹿児島市
桑代ひとみ	卓球	視覚15	STT	2点	3	—	—	—	南九州市
田島興太郎	卓球	知障-18	一般卓球	2点	3	—	—	—	薩摩川内市
鈴木公崇	卓球	知障-18	一般卓球	3点	2	—	—	—	牧之原養護学校
持留慎吾	フラインクディスク	肢体	フィリス・セフ	9投	2	フィリス・スタイン	45m25	1	志布志市
花岡利博	フラインクディスク	聴覚	フィリス・ファイ	9投	3	フィリス・スタイン	39m47	1	指宿市
清田ひとみ	フラインクディスク	聴覚	フィリス・ファイ	4投	8	フィリス・スタイン	29m95	1	鹿児島市
種子田成美	フラインクディスク	聴覚	フィリス・ファイ	7投	4	フィリス・スタイン	26m08	3	霧島市
堤真留主	フラインクディスク	知障	フィリス・ファイ	8投	3	フィリス・スタイン	44m60	2	鹿児島養護学校
大平勝也	フラインクディスク	知障	フィリス・ファイ	8投	4	フィリス・スタイン	42m00	4	出水養護学校
福村優美	フラインクディスク	知障	フィリス・ファイ	5投	8	フィリス・スタイン	33m77	4	障害福祉サービス事業所ウィズ
前田康平	ボウリング	知障	ボウリング	574	7	—	—	—	キュービータマゴ株式会社
卓間圭祐	ボウリング	知障	ボウリング	526	5	—	—	—	株式会社カクイクス
高橋和万	ボウリング	知障	ボウリング	545	7	—	—	—	株式会社フェニックス
	陸上競技	知的28	4×100mリレー	51秒88	3	—	—	—	

獲得メダル数：51個(金メダル27個、銀メダル15個、銅メダル9個)

大会新記録：3

# 第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動がこしま大会」会場地マップ

(第20回全国障害者スポーツ大会鹿児島県準備委員会における選定状況)

## 〔始良市〕

○バスケットボール(知)  
始良市総合運動公園体育館

## 〔霧島市〕

○サッカー(知)  
国分運動公園陸上競技場

## 〔いちき串木野市〕

○車椅子バスケットボール(身)  
いちき串木野市総合体育館

## 〔鹿児島市〕

○卓球(身・知)  
鹿児島アリーナ

○バレー(身・知)  
桜島総合体育館

○陸上競技(身・知)  
県立鴨池陸上競技場

○水泳(身・知)  
鴨池公園水泳プール

○ボウリング(知)  
サンライトゾーン

○アーチェリー(身)  
鹿児島ふれあい  
スポーツランド運動広場

○フライングディスク(身・知)  
県立サッカー・ラグビー場

## 〔南九州市〕

○ソフトボール(知)  
知覧平和公園多目的球場

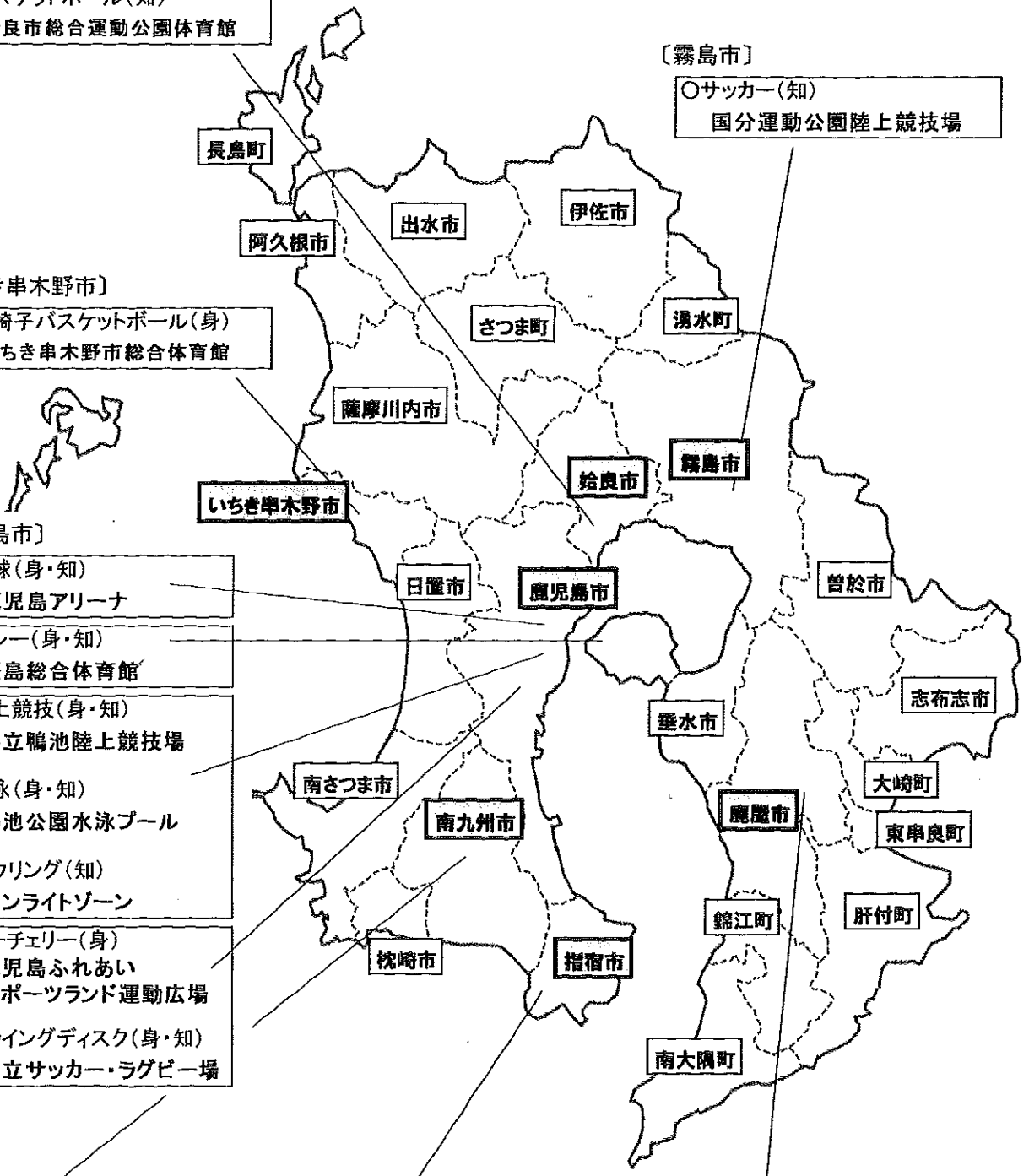
○フットベースボール(知)  
知覧平和公園陸上競技場

## 〔指宿市〕

○グランドソフトボール(身)  
開聞総合グラウンド

## 〔鹿屋市〕

○バレーボール(精)  
平和公園串良平和アリーナ



(身)：身体障害者が出場できる競技  
(知)：知的障害者が出場できる競技  
(精)：精障害者が出場できる競技

# 大盛況！ あつたか交流フェスタ2016



県内のゆるキャラが大集合し、ステージに色をそえる  
～ハートピアかごしま～

各種イベント、スポーツ・文化教室等の体験を通して、障害者と県民が触れ合いながら、ハートピアかごしま、あるいは、障害者についての理解と関心を深めることを目的として、平成21年度から開催しています。

今回の来館者は約1900人。メイン会場の体育館、二階トレーニング室、エントランスホールなど多くの方でにぎわいました。

【かごしまゆるきゃら大集合！】「もりつきー」、「ポニーちゃん＆初登場は「しし丸くん」と「ゆいそけんさん」、「ユノモトサンきちちゃん1号」。昨年に続いて「スケ」、「ナンゴSUIGER」、「ご当地アイドルのみさつきー」と、そして「ぐりぶーさくらの子供もりあげたいがー」で結成された「たち」7名。みんなステージで

けでなく、各コーナーのお手伝い、ふれあい握手会などで、イベントを盛り上げてくれました。

【ふれあいステージ】

司会は、おなじみの苑とも子さん。今年も楽しく華やかな雰囲気と、素敵なおトークでステージを盛り上げていただきました。

① ジャグリングショー（吉田匠吾）

複数のボールやリングを宙に投げてキャッチ。ドキドキワクワク。心温まる楽しいステージでした。

② ハーモニカ演奏（新村由紀子）

どこか懐かしい響きのハーモニカ。幼き頃を思い出しました。喜びが溢れる素敵なステージでした。

③ エクセルバトン鹿児島

幼児から社会人までの35名。美しくスピーディな演技と華やかな衣装で観客を魅了しました。

④ フラダンス（アンスリウム）

3歳から85歳までの15名。ハワイの風を感じながら、美しく優雅な舞を披露していただきました。

⑤ タヒチアンダンス（KPD A）

軽快な打楽器の音に合わせて腰を激しく動かす「オテア」と、フラのように優雅に動く「アパリマ」を踊りました。

⑥ 弾き語り（東郷さくら）

オリジナル曲を中心に、ギター一本、力強く歌いました。そして、楽しいおしゃべりに癒されました。

⑦ コーラス「シャララ」

祈りの曲、ジャズ、ポップスなどジャンルを問わず、スイング感のある美しいハーモニカが響き渡りました。

★癒し体験

毎年大人気のあるまますーじ（鹿児島盲学校）、骨密度チェック（健康増進センター）。健康

チェックができると、毎年参加し、健康増進に役立てている方も多いようです。

★文化体験

世界に一つだけの器・皿を作る陶芸体験やクリアファイルをちよつとおしゃれにする押し花アート体験。どちらも、誰でも簡単にできると大人気でした。

★スポーツ体験とパネル展示

スポーツ用車いす（レーサー、バスケット、テニス）とフライングディスク等のスポーツ体験、パラリンピックや全国障害者スポーツ大会の紹介など、障害者

スポーツ全般に関して学んでいただく場として、大好評でした。

【障害者作品展即売会】

手芸品、陶芸、農産物、加工食品などバラエティに富んだ

26のお店が並びました。丹精込めて作られた品々は、市販品よりも安く！おいしい！素敵！と両手いっぱい抱えて帰られるお客様もいらつしやいました。

【キッズ・緑日コーナー】

今年もSTT室で、動物的であつたか交流フェスタで、動物的であつたか交流フェスタで、動物的であつたか交流フェスタで、動物

移動販売車の宝島ラーメン、おこわのありき商店・スパイシーカレーとパンのウクレレ食堂・ハートピアのプメハナ

のご協力をいただきました。多彩なおいしいメニューに心も体もほつかばかになりました。

【惜しみないご協力があればこそ！】

参加協力してくださった個人・団体、裏方として職員のサ

ポートをしてくださったボランティアの皆さんの惜しみないご協力の御陰で今年度もあつたか

イベントを開催することができました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。来年度も乞うご期待！

よろしくお申し込み申し上げます。

平成28年度 社会福祉法人 鹿児島県身体障害者福祉協会 賛助会員

平成28年度の賛助会員として下記の法人・団体に加入していただきました。  
ここに感謝とお礼の意を込めて、ご芳名をご紹介します。ありがとうございました。

(順不同 敬称略)

平成29年2月1日現在

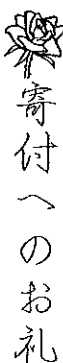
団 体 名	団 体 名
泉原リウマチ内科クリニック	有限会社 平成メディカル
医療法人愛育会 愛育病院	株式会社 指宿白水館
医療法人愛徳会 上村内科クリニック	株式会社 鹿児島銀行
医療法人猪鹿倉会 パールランド病院	株式会社 フレイスコーポレーション
医療法人回生会 生駒外科医院	株式会社 プリンティング三州
医療法人至誠会 中村温泉病院	株式会社 山形屋
医療法人潤愛会 鯨島病院	九州労働金庫 鹿児島県本部
医療法人神護庵 じんごあん整形外科内科クリニック	楠元商会
医療法人人天会 鹿児島子ども病院	黒木印刷
医療法人静和会 ファミリーHP 薩摩	合資会社 甲斐商店
医療法人鶴丸会 鶴丸歯科医院	三幸商事株式会社
医療法人隆成会 隆成会病院	中原保険事務所
義順顕彰会 種子島医療センター	日本ガス株式会社
公益財団法人東風会 三船病院	有限会社 アート印刷
公益財団法人昭和会 今給黎総合病院	有限会社 KAJA
公益財団法人慈愛会 今村病院	鹿児島県PTA連合会
社会医療法人 緑泉会 米盛病院	鹿児島県民共済生活協同組合
西内科循環器科	学校法人原田学園 鹿児島医療技術専門学校
株式会社 北義肢製作所	公益社団法人 鹿児島県看護協会
株式会社 中礼義肢製作所	社会福祉法人 ひまわり会 わかまつ園
有限会社 中央医科器械	障害福祉サービス事業所 ウィズ

計42法人・団体

行 事 予 定

平成29年度 行事予定

- ・第11回県障害者スポーツ大会 5月21日(日) 鹿児島市
  - ・第62回日本身体障害者福祉大会 5月30日(火) 31日(水) 岐阜県
  - ・県身体障害者ゲートボール大会 7月12日(水) 未定
  - ・県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会 8月9日(水) 霧島市
  - ・第25回九州ブロック身体障害者相談員研修会 11月30日(木) 12月1日(金) 沖縄県
  - ・「あつたか交流フェスタ2017」 12月3日(日) ハートピアかごしま
  - ・愛媛県 県障害者保健福祉大会 11月28日(火) 県民交流センター
  - ・第48回九州身体障害者福祉大会 平成28年5月 株式会社フレイスコーポレーション様
  - ・平成28年12月 MBC開発株式会社様
  - ・平成28年12月 ひだまり鍼灸整骨院様
- 身体障害者の福祉の向上のために有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



寄 付 へ の お 礼

パソコンやスマホ等で  
お困りの事ないですか？

～プロがマンツーマンで指導します。～



実施日：第1・3木曜日  
時 間：一人概ね1時間  
場 所：ハートピアかごしま 3階  
相談内容：パソコン（ワード、エクセル、メール）の操作、インターネットの接続と利用方法  
スマートフォン・iPhone・タブレットに関する設定方法や、使い方に関するトラブルなど

相談できる人：障害者手帳等をお持ちの方で、中学生を除く15歳以上の方

相談料：無料  
予約制です

※視聴覚障害者の方のご相談には、協会職員が対応する場合があります。  
※重度障害等で外出困難な方には、自宅での相談に応じることもできます。

(離島地域は除く)

【問い合わせ先】～お気軽にお電話ください。  
〒890-0021  
鹿児島市小野1丁目1-1  
ハートピアかごしま3階  
鹿児島県身体障害者福祉協会 法人本部  
電話 099-228-6271